

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和4年度

市町村名	志木市					
提案事業名	川の国埼玉はつらつプロジェクト～川を舞台とした地域活性化と健康増進事業～					
事業期間	令和2年度 ～ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) 水辺空間を活用したイベント等への参加者数					
	(成果検証の具体的な方法) ウォーキング関係・・・「いろは健康ポイント事業」参加者数 流れ橋を活用したイベント関係・・・「志木さくらフェスタ」への来訪者(参加者)数					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	Ⓐ B C
	従前値 <small>(平成30年3月時点)</small>	2,911	目標値 <small>(令和4年3月時点)</small>	3,000	実績値 <small>(令和4年3月時点)</small>	3,224
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)		稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項						

【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① ウォーキングコース施設整備	◎ △ ×	本事業で整備したウォーキングコースのコース図を配布し、街中歩きを推奨することで、健康増進にも資するにぎわいづくりに寄与した。
② 流れ橋上部工備品の購入	◎ △ ×	いろは親水公園内の右岸と中洲をつなぐ動線として流れ橋を設置し、公園内の回遊性を高め、イベント等において活用しやすい環境を整備することができた。
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた流れ橋を活用したイベント(志木さくらフェスタ)を実施できなかったが、親水公園を中心とした水辺空間に、新たな人の流れを創出するウォーキングコースの整備したことで、市民のウォーキングへの意識の高揚につながり、「いろは健康ポイント事業」の参加者数を増加させることができた。
実施事業について 成果が不十分である点	
成果検証を踏まえた 今後の改善策	

(記入上の注意)

【成果指標の達成状況】

・達成度(A・B・C)の判断基準は次のとおりとする。

「達成度A」 目標値に対する実績値の伸び率が80%以上の場合
実績値 \geq (目標値-従前値) \times 80%+従前値

「達成度B」 目標値に対する実績値の伸び率が60%以上80%未満の場合
(目標値-従前値) \times 60%+従前値 \leq 実績値 $<$ (目標値-従前値) \times 80%+従前値

「達成度C」 目標値に対する実績値の伸び率が60%未満の場合
実績値 $<$ (目標値-従前値) \times 60%+従前値

【事業効果の整理・原因分析】

・事業効果(O・△・×)の判断基準は次のとおりとする。

「事業効果O」 事業効果の発現が十分に認められる

「事業効果△」 事業効果の発現が多少認められるが、不十分な点がある

「事業効果×」 事業効果の発現がほとんど認められない